

仏蘭西料理 春陽亭

テラスのそよ風

Vol.15

2006 秋



菓子工房 ペシュ

■「テラスのそよ風」は、仏蘭西料理・春陽亭及び菓子工房・ペシュとお客様を結ぶ定期刊のニュースレターです。

お客様にもっともっと当店を身近に感じて頂けるよう、様々な話題を満載してお届けします。どうぞご期待ください。

店主のひとり言 from Atami

皆様、こんにちは。
春陽亭の店主、漆畑孝司です。

いかがお過ごしでしょうか、おかわりありませんか？今年も早いもので、もう秋ですね。

秋といえば・・・・・・

爽やかな風、澄渡る空、さえわたる風景。青い海、水平線、伊豆の稜線、そして島々がわたくしたちの目を楽しませてくれます。美味しい秋の実りを、美しい景色の中で味わうのは素敵なことですね。

ただ、今回ご紹介したいのは『秋の星月の美しい夜』です。

街灯りからだいぶ離れて、大きく空の広がる春陽亭は、星の瞬きをひととき綺麗にご覧いただけます。

そして月夜、月下に照らし出された三ツ石。月の光を映して銀色に輝く漆黒の海。樹木の向こうに静かに浮かぶ月を見ながら、ごすディナーのひと時は、ゆったりと心なごむ春陽亭ならではの時間をお楽しみいただけるものと思います。

ただ月は、毎日丁度よい時間に出てきてくれるわけではありません。

その辺がちょっと難しいところなのです。

・・・正直当たり外れがあります。

でも自然のことですから、そうそう人の都合通りには行かないのは仕方ないところ、思いがけない出会いがあるから、感動も生まれるのだと思います。

しかしながらお客様にはぜひ、そんなすてきな夜に出会ってほしい。と心から願っております。



カボチャのタルト、好評販売中

秋冬の季節のタルトとして、ご好評いただいております『カボチャのタルト』。今年も販売中です。

タルトというと、硬いケーキと思われる方も多いようですが、皆様ご存知の通り、春陽亭のデザート用として作り上げたペシュのタルトは、日持ちや保形成よりも、味わい・食感にこだわってつくっています。

その中でも『カボチャのタルト』は、もっとも柔らかくクリーミーなタイプのケーキです。

タルト生地も、クッキーのようなサブレ生地ではなく、かるくサクとしたブリゼ生地のタルトになります。

シェフが試行錯誤を重ねて作り出した、2種類のカボチャのクリームのハーモニーをお楽しみください。



※通販承ります。クール便でお届けします。
ご注文は『ペシュ』各店へお申し付け下さい。

この花の名前は？



この花なんの花か、おわかりになりますか？

ちょっと変わったこの花は『ジンジャー』と申します。

生姜の仲間、園芸種だと思います。

花が咲く前は、谷中ショウガを大人の背丈ほどに、大きくしたような姿です。

それが10本も20本も茂ってまいりますと、庭の一角がさとうきび畑になったような有様で、正直少々困っておりました。

しかし今年の夏は、もともと花の少ない時期に加えて、6～7月の記録的な日照不足で、さらに大幅に花が減ってしまいました。

20年来庭の花をいけている春陽亭の卓上花も、何をいけようかピンチになるほどでした。

そんな中、元気によく咲いてくれたのがこの『ジンジャー』です。

お客様からも、そのちょっとめずらしい花の姿が好評でした。

20年以上前に植えた花ですが、最初のうちは花つきも今ひとつ、あまりにもパツとしないので切ってしまうおもうったほどです。

最近によく茂り花数も多くなってまいりました。

生姜は古根などと言う呼び方もあるくらいですから、年数が経たないとダメなのでしょうか？

詳しいことはわかりませんが『切らないでよかった』とつくづく思っております。

天候不順の中、よく咲いてくれた『ジンジャー』に感謝！

ご存知でしたか？ ペシュ小田原おしゃれ横丁店

今年の5月3日に、JR小田原駅前のおしゃれ横丁に、春陽亭のデザートでおなじみの、手作りタルトの店『ペシュ小田原おしゃれ横丁店』がオープンしました。この『ペシュ小田原おしゃれ横丁店』のショップオーナー『長嶋さん』は、以前『お堀端通り』にあった『ペシュ小田原店』で販売を担当していましたので、見覚えのあるお客様も多いことかと思えます。今回のお店も、街の雰囲気にもマッチした、綺麗な感じのお店です。駅から近いとても便利の良い立地ですので、ぜひお立ち寄りください。

小田原市栄町2-1-18
『ペシュ小田原おしゃれ横丁店』
TEL 0465-21-5833
FAX 0465-21-5834



そういえばお店のすぐ近くに、小田原市の史跡で『北条氏政・氏照の墓所』があります。

ここには、数え切れないほど沢山の鈴がかけられています。

なにかな？とおもって案内を読んだところ・・・

『幸せの鈴』

箱の中の『鈴』に民を思う、領主の優しい心がきっと宿っています。

ここに眠る、北条氏政・氏照は長引く秀吉との攻防戦の中、戦禍にまみえる領民を思い、開城を決意したと伝えられています。

願い事をかけて、鈴を持ち帰り、かけた願いがかかったら、

「幸せの鈴」を結びに来て下さい。

「幸せの鈴」がいっぱいになれば、ここに眠る領主への何よりの供養となるでしょう。

・・・と書かれていました。

美しい願い事、楽しい願い事、優しい願い事、そんな願い事のかなった喜びや、感謝が、まさに鈴なりにになっている訳ですから、なんだかちょっとほほえましい気がします。

願い事はございませんか？

ぜひお試しになったらいかがでしょうか。



この秋のお楽しみ

毎年、お得意様にご案内しておりました、『秋のワインフェア』ですが、今年はずこし趣向を変えてみました。

今回は期間中、『グラスワインのグレードアップサービス』を行います。

普段も日頃から試飲を重ねたワインの中から、気に入ったものをグラスワインとして提供している訳ですが、このたびはさらに、高品質で味わいに個性のある、予算的に日頃はちょっとグラスワインには使えない銘柄を、価格据置、通常価格のまま提供したいと思います。

いきなりボトルワインのオーダーと言うのもリスクがありますし、気楽に普段とはちょっと異なる、ワンランク上の味わいを楽しんでいただけたらと思います。

新しいお気に入りの銘柄が発見できるかもしれません。

11月末までご用意させていただきます。



さらに、あのチーズサービスが戻ってくる。

以前大変ご好評いただきました、食後のチーズサービスを秋の期間限定で復活します。

値上げやら、品不足やら、車をめぐる厳しい状況変化などが重なり、中断を余儀なくされたフランス産チーズ(フロマージュ)のサービスです。

航空便で来るナチュラルチーズは原油高による物流コストの値上げ、ユーロ高による更なる値上げ、さらに猛暑による搾乳量の減少による値上げ……

いいかげんうんざりしましたが、まてよ猛暑により搾乳量が減少したと言う事は、エキス分の濃厚なミルクが取れたはずである、ならばそれから作られるチーズの味はより風味が豊になる筈だ……と思いました。

逆風の厳しい中ではありますが、ならば、美味しいチーズをお客様に召し上がっていただきたい。

1年中ご用意するのはかなり厳しいので、期間限定でサービスする事にいたしました。

11月末までご用意させていただく予定です。

秋のお食事のひと時を、より豊にお楽しみいただければ幸いです。



店主ご挨拶

この夏、我が家のパソコンは大不調。

エラーがすぐ出て不安定、原因もよくわからないままいよいよ壊れてしまうのかと、あわててバックアップをとりました。

しかしその後で、ふと思ひ出しました。

ひょっとして温度？ クーラーをかけて室温を下げてみたら、今までの不調がうそのように直ってしまいました。

パソコンは人間より高温多湿に弱いようです。ITで有名なインドのパソコンはどうしているのでしょうか？



店主
漆畑孝司

●

『テラスのそよ風』15号はいかがでしたでしょうか？

編

いろいろございまして、前号から少し期間が空いてしまいましたがこれからも、春陽亭・ペシュの今をお伝えして行きたいと思ひます。ご意見・ご感想などございましたらぜひお寄せください。

集

後

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

記

静岡県熱海市泉大黒崎270-2 春陽亭

TEL. 0557-80-0288

FAX 0557-80-0305

手作りタルトの店 PECHE(ペシュ)

熱海店 0557-81-3607

湯河原店 0465-63-4161

小田原おしゃれ横丁店 0465-21-5833

ロビンソン百貨店小田原1階食品館

0465-49-8544